

舟運文化は、地域に根付いた歴史的な要素です。大阪・関西万博に向けたプロモーションの一環として、この文化を再び蘇らせたいと考えています。また、緊急船着き場の存在を市民に周知する目的もありました。

同日に「淀川ふれあいマラソン」も開催されており、このイベントとも連携しました。地域を横断し、「祭と祭りを紡ぐ」という意味を込めた取り組みとなりました。

広報…多くの方が参加されたと同様にありますが、どのような反響がありましたか？

吉井…「紡ぐスイーツウォーキング」は、特にご家族連れに大人気でした。地元の特産品や洋菓子店のスイーツが楽しめるのが新鮮で、ユニークだと高評価をいただきました。「紡ぐシッブ」も、川の上から眺める景色や舟運の魅力も多くの方に体感していただけたかと思えます。

物産店やキッチンカーも盛況で、地元の特産品や料理を味わいながら、地域の魅力を再発見する場として好評でした。参加者の笑顔が溢れる一日となり、私たち主催者としても非常に嬉しく感じました。

広報…最後に、このフェスタを通じて伝えたいメッセージを教えてください。

吉井…このフェスタは、地域の魅力を再発見するだけでなく、人々が交流し、一体感を感じられる場として企画しました。参加してくださった方々が、それぞれの地域や人とのつながりを改めて感じていただけたなら幸いです。私たちはこれからも、北大阪のさらなる発展に向けた活動を続けていきます。



広報…ありがとうございました。



吉井委員長

広報…吉井委員長、本日はありがとうございます。早速ですが「北大阪YEG紡ぐフェスタ2024」開催の経緯について教えてくださいませんか？

吉井…このフェスタは、北大阪商工会議所青年部が主催し、地域の活性化と経済の持続的発展を目指して企画したものです。私たちは、寝屋川市、枚方市、交野市の3市を基盤とし、地域密着型の取り組みを行っています。コロナ禍を経て、地域同士のつながりや交流を深めるイベントの重要性が再認識されました。そこで地域を「紡ぐ」というテーマを掲げ、人と人、地域と地域を結びつけるこのイベントを企画しました。

広報…メインコンセプトが「紡ぐ」ということですが、具体的にはどのようなイメージを持って企画されましたか？

吉井…「紡ぐ」という言葉には、関係性を構築するという意味が込められています。このフェスタでは、淀川河川公園を舞台に、寝屋川市・枚方市・交野市のそれぞれの魅力を引き出し、地域住民の皆さんが一体感を味わえる場づくりを考えました。地元の特産品や文化を発信することで、地域の魅力を再発見していただける内容にしました。また、大阪・関西万博を見据えた舟運文化の復活や、緊急船着き場の周知といった未来に向けた取り組みも意識しました。

広報…当日の主な内容について、詳しく教えてください。

吉井…メイン会場では、3つの主な企画を用意しました。

①物産店
各地域の特産品や団体のPRを行いました。訪問者には地元の魅力を感じてもらえたと思います。

②キッチンカー
地域ゆかりのフードトラックが並び、多彩な地元グルメを提供しました。



③テントブース
体力測定や子ども縁日など、幅広い年代が楽しめる企画を揃えました。またメイン会場と枚方地区を結ぶ新しい取り組みとして、「紡ぐスイーツウォーキング」を開催しました。4kmの河川敷を歩きながら、1kmごとに設置された給スイーツ場で地元スイーツを楽しむというもので、多くの方に喜



んでいただけました。ゴール後には「紡ぐシッブ」に乗船し、淀川の景観を楽しんでいただきました。

広報…ユニークな取り組みですね。

吉井…「紡ぐシッブ」は、三十石船をモチーフにしたデザインで、太閤地区と枚方地区を結ぶ舟運体験です。淀川の景観を楽しみ、地域の歴史や文化にも触れていただけたら幸いです。



第289号

地域に愛される祭り
『北大阪YEG紡ぐフェスタ2024』
地域協働委員会 吉井委員長に聞きました

青年部ニュース
発行
北大阪商工会議所
青年部 広報委員会

北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

令和6年度スローガン
変化を創る。未来を変える。紡げ次代へ。

令和6年度会長 西岡 寛明

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザ「きらら」6F 枚方市立地域活性化支援センター内
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173 北大阪商工会議所青年部事務局 <http://kitaosaka-yeg.jp/>

ご興味のある方は
こちらへ